

SONY

PTZオートフレーミングカメラ

BRC-AM7

オープン価格



これからは、AIが撮る。

“PTZオートフレーミングカメラ”

導入事例を
ご覧いただけます



掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません

sony.jp/remote-camera/

さらに進化した “撮ってくれるカメラ”

高品位な映像表現と
『PTZオートフレーミング機能』の
融合がもたらすリモートカメラの新時代

「BRC-AM7」は4K60p、4K HDR対応のほか、
光学20倍ズームレンズや全画素超解像ズーム、
電子式可変NDフィルターなどさまざまな高画質機能を搭載。
さらに、より進化した「PTZオートフレーミング機能」にも対応し、
幅広い映像制作シーンで活躍します。

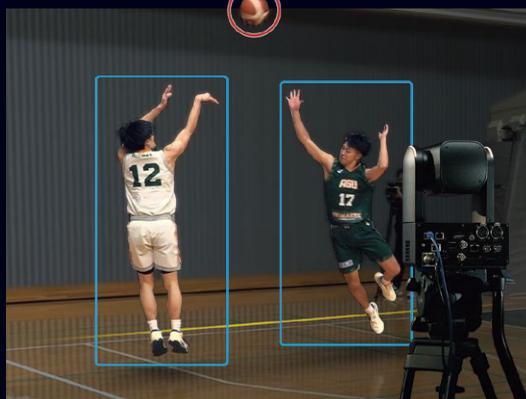
PTZオートフレーミングカメラ

BRC-AM7



PTZオートフレーミング機能とは

AIアナリティクスを活用することで、被写体（人物）をカメラが自動で追尾し、自然な構図で自動調整しながら撮影を行う、それが「PTZオートフレーミング機能」です。カメラに搭載されたソニー独自のAIアルゴリズムがリアルタイムに骨格検出や頭部位置検出、特徴マッチングなどを行うことで、常に自然な画角を維持します。また一方で、軽なお辞儀など被写体の微細な動きにはカメラが細かく動くことはなく、なめらかで自然なカメラワークを実現します。



球技（バスケットボール）モード対応

さらに高度なトラッキング技術を採用することで、バスケットボール（球技モード）の試合撮影にも対応しました。高速で動く人物やボールの自動追尾撮影が可能になることで、映像制作の可能性を大きく広げます。



球技モード
スペシャル
サイト

PTZ Auto Framing

進化した「PTZオートフレーミング」機能

静音かつなめらかなパン・チルト動作

新開発のパン・チルト駆動機構により0.004度/秒の超低速から180度/秒の高速までの動作を、NC25以下*の静音で実現します。スタジオやクラシックコンサートなど静かさが求められる場面にも、撮影シーンの幅を広げます。

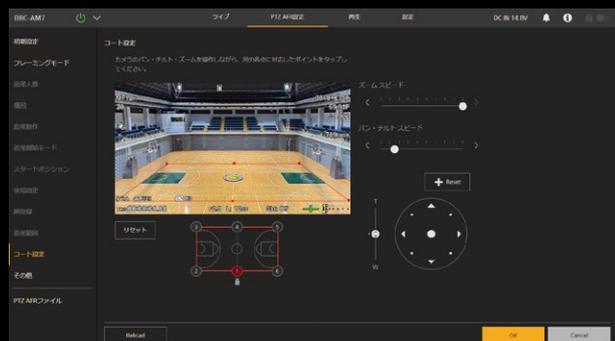
*弊社測定基準による



球技(バスケットボール)モード

バスケットボールの試合撮影に最適なこの機能は、ボールと選手の両方を自動でトラッキングし、俯瞰視点でシーンをフレーミングすることで、試合の流れを鮮明に捉えます。従来の被写体トラッキングとは異なり、高度なトラッキング技術を採用することで、ボールの高速かつ不規則な動きにも対応し、常に最適なフレーミングを実現します。

※この機能は屋内バスケットボール(3on3を除く)専用です ※ボールを持っている特定の人物をトラッキングするものではありません。また、人物モードと球技モードは同時に使用できません



コートの4隅と、センターラインとの接点、合計6点のポイントを設定をするだけで、コードサイドからの俯瞰の画角でバスケットボールの試合を自動撮影可能

無段階構図調整、構図プリセット機能

全身サイズから被写体の顔によった構図まで無段階での構図調整機能を搭載。さらに、カメラの構図をあらかじめ登録して呼び出せる構図プリセット機能など、PTZオートフレーミング機能の使い勝手を大きく向上させるさまざまな機能を搭載しています。



あらかじめ設定した構図を登録しておきオペレーション画面から簡単な操作で呼び出すことができます。(最大3種類まで) また、追尾中の構図変更も可能です

複数人フレーミング

複数人が同時にフレームに収まるようカメラが自動で調整し、自然な構図で撮影できます。指定した「メインの被写体(1人)」に近い人物「サブの被写体(7人)」の最大8人まで、カメラが自動で選択しフレーミングを行います。

【ご注意】 サブの被写体を任意に選択することはできません。想定する被写体以外の人物が画角に入らない環境でご利用ください。指定した画角/構図を維持するよう構図調整がされますが、指定した人数が画角内に収まることを最優先してフレーミングが行われます



さらに充実したPTZオートフレーミング機能

- オートフレーミングの対象を[パン / チルト / ズーム][パン / チルト][パン]の3つから選択できる「自動コントロール対象設定」
- プリセットポジションに移動後、その画角にいる人物を自動で検出する「オートスタートトラッキング」
- PTZオートフレーミング設定項目の保存・呼び出し機能
- 自然な構図調整を実現する「目線かけ効果」
- オートフレーミングを実行する範囲を設定できる「追尾範囲」

High Quality

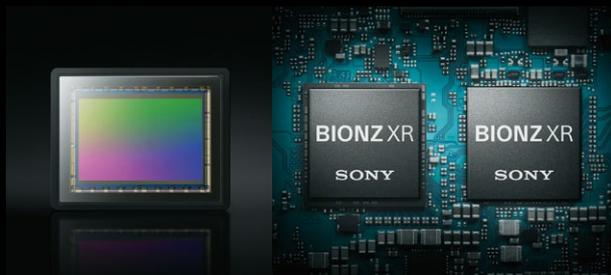
優れた画質性能

高性能イメージセンサーと画像処理エンジン

1.0型の4K対応積層型CMOSイメージセンサー Exmor RS™と、最新の画像処理エンジンBIONZ XRを組み合わせることで、4K60pの高解像かつ低ノイズでの撮影を実現。5Kオーバーサンプリング*により、解像感の高い4K映像が撮影できるのに加え、4K HDR撮影にも対応し、明るい場面から暗い場面までをくっきりと描写します。

* 約5000×2800ピクセルで撮影した画像を3840×2160解像度に変換。4K120p記録の場合、オーバーサンプリングはかかりません

Exmor RS CMOS Sensor BIONZ XR 4K HDR



「光学式画像ブレ補正」機能

カメラに振動が加わるような設置環境でも、効果的にカメラの揺れを軽減し、よりストレスなく撮影ができます。PTZオートフレーミング動作中は、ブレ補正機能は一時的に停止します。ただし、設定状態は保持されているため、被写体の人物が静止すると、自動的にブレ補正機能が再び作動します。

※ 振動が大きすぎると補正しきれないことがあります。パン・チルト動作中は、ブレ補正の効果小さくなります。また、パン・チルト動作の開始時と終了時に、ブレ補正による揺り戻しが生じることがあります



独自の電子式可変NDフィルターを内蔵

フィルターの透過率を1/4~1/128までシームレスに調整。被写界深度を変えずに露出を調整できるほか、オート設定によって常にカメラ側で設定した光量に自動調節できます。外光で明るさが変化する環境での撮影や、照明効果のある舞台の撮影など、さまざまな環境での撮影に対応します。

さらに強化されたカメラ機能

- テレコンパートモードに対応 (1.5倍)
- 内部録画機能強化：インターバルレック、キャッシュレックに対応
- 美肌効果 (ソフトスキンエフェクト)
- 登録したシーンファイルを互換性のあるカメラ*に共有可能
*対象カメラはホームページにて別途ご案内します
- SRT H.265ストリーム出力対応
- XAVC (MXF) ファイル形式収録 対応
- POE++電源で動作中の、OPTICAL端子からの映像出力をサポート
- SDI OUT 2端子からインターレース出力をサポート

豊富な入出力端子



音声入力端子：
XLR-3ピンx2、3.5mmステレオミニジャック

外部同期入力端子 / TC入力端子を装備

映像出力端子：SDI OUT 1 (12G-SDI対応) / SDI OUT 2 (3 G-SDI) / OPTICAL (SFP+)

XLR 4ピン/PoE++の2種類の電源供給方式に対応 * IEEE802.3bt Type4 Class8に対応

System

柔軟なシステム構築を可能する多彩な機能

映像制作で培われたルックに対応

標準規格である「ITU709」やソニー業務用カメラの分光特性に沿った「709tone」、シネマカメラに近い色味を再現する「S-Cinetone」など、あらかじめ用意されたシーンファイルを使い好みのルック*で撮影できます。また、S-Log3にも対応しHDR撮影も可能です。

* 映像の色やトーン、シャープネスなどを含む映像表現を表します

ITU709	709tone
S-Cinetone	S-Log3

内部収録機能を搭載

CFexpress TypeA/SDXCメモリーカードに対応したデュアルスロットを搭載し、カメラ内部での映像収録が可能。4K60p/4K24pなどでの収録のほか、4K120p*によるハイフレームレート撮影にも対応しています。

* 4K120pでの撮影の場合、周辺画角が約23%クロップされます
※ 電源供給がPoE給電の場合、内部収録機能は使用できません



PCやタブレット端末からの操作が可能

PC・タブレット端末に対応したWebアプリケーションにより、カメラのパン・チルト・ズームなどの操作、PTZオートフレーミング機能に関する各種設定や内部記録の録画、再生操作などが可能。PTZオートフレーミング機能の構図変更など主要な操作はメイン画面上に配置され、現場での運用性を高めます。

ソニー映像制作機器との高い親和性

マスターセットアップユニット「MSU-3500」「MSU-3000」、リモートコントロールパネル「RCP-3501」から画質調整などの制御が可能。可変NDフィルター/AWB/エリア表示(ゲート)/タリーに加えて、シーンファイルの保存/呼び戻しにも対応しました。さらに、カメラコントロールネットワークアダプター「CNA-2」の“Web RCP機能”により、Webブラウザ上からのカメラ制御を実現します。



プリセットポジション機能

パン・チルトと、ズームの動きをシンクロさせることで、自然なプリセット移動を実現する「Zoom Sync」に対応。さらに“パンチルト速度単位”機能で、プリセット移動時の速度、もしくは時間の設定が可能です。また、全画素超解像ズーム域(1倍以上)においてもプリセットポジションが登録できます。

バーチャルプロダクション向け機能の強化

- free-dプロトコルの複数出力対応
- free-dプロトコルの座標オフセットデータ出力対応

その他の主な機能

- RTSP / RTMP / RTMPS / SRT / NDI|HXなどさまざまな映像ストリーミング方式に対応
- 軽量・コンパクトな筐体でクレーンやバトンなどへの設置が容易

PTZオートフレーミングカメラ

BRC-AM7

BRC-AM7/B [ブラック] BRC-AM7/W [ホワイト]



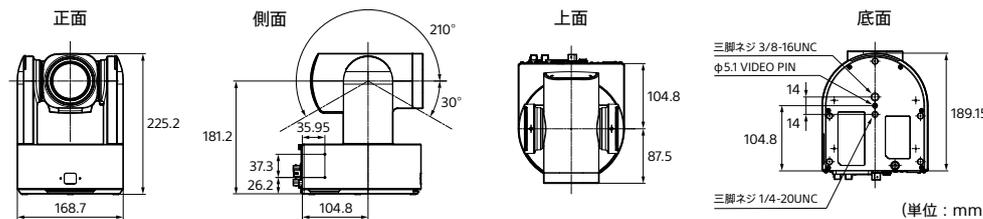
主な仕様

カメラ部		
出力映像信号 (解像度/ フレームレート)	SDI OUT 1	3840 x 2160 / 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 23.98p 1920 x 1080 / 59.94p, 50p, 59.94i, 50i, 29.97p, 25p, 23.98p, 29.97PsF, 25PsF, 23.98PsF
	SDI OUT 2	1920 x 1080 / 59.94p, 50p, 59.94i, 50i, 29.97p, 25p, 23.98p
	HDMI	3840 x 2160 / 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 23.98p 1920 x 1080 / 59.94p, 50p, 59.94i, 50i, 29.97p, 25p, 23.98p 720 x 480 / 59.94p, 720 x 576 / 50p
	撮像素子	1.0型ExmorRS CMOSイメージセンサー
有効画素数	約1400万画素	
ズーム比	光学20倍、超解像30倍(4K解像度) / 40倍(フルHD解像度)	
焦点距離	f=24mm~480mm(35mm換算)	
開放F値	F2.8(ワイド端)~F4.5(テレ端)	
NDフィルター	クリア / 電子式可変NDフィルター(1/4ND~1/128ND)	
水平画角	約75度	
最短撮影距離	10mm	
最低被写体照度	1.2lx (標準) (3840x2160/29.97p, F2.8, ゲイン+36 dB, SS=1/30(sec)、Base Look=ITU709 時)	
シャッタースピード	64フレーム~1/8000秒*1	
Day & Night機能	○	
パン駆動範囲/速度	±175度、0.004度/秒~最大180度/秒	
チルト駆動範囲/速度	-30度~210度、0.004度/秒~最大180度/秒	
プリセットポジション	100*2	
静粛性	NC25以下*3	
ネットワーク部		
映像圧縮方式	H.265/H.264	
音声圧縮方式	AAC	
対応プロトコル	TCP、UDP、ARP、ICMP、HTTP、HTTPS、DHCP、DNS、 mDNS、RTP/RTCP、RTSP、VISCA over IP、SRT、 NDI HX、FTP、FTPS、NTP、S700PTP、RTMP、RTMPS、 PTP-IP over SSH、SSDP、TSL-UMD	

インターフェース部		
映像出力	12G-SDI出力	BNC×1 12G-SDI / 6G-SDI / 3G-SDI(Level A/B) / HD-SDI
	3G-SDI出力	BNC×1 3G-SDI(Level A) / HD-SDI
	HDMI出力	Type-A×1
	光信号出力	SFP+準拠*4
音声入力	XLR-3ピン×2、3.5mmステレオミニジャック×1	
外部同期入力	BNC×1 1.0Vp-p, 75Ω	
TC入力	BNC×1	
ネットワーク	LAN(RJ-45)×1 1000Base-T	
リモート制御	VISCA	RS-422(RJ-45) In/Out各1
	タリー	オプション(RJ-45)×1 Red Tally入出力、 Green Tally入出力
DC入力	XLR-4ピン×1	
メモリーカードスロット	CFexpress Type A / SDXCメモリーカードスロット×2*5 映像記録方式: XAVC-I, XAVC-L, XAVC S Intra 422, XAVC S Long 422/420, XAVC HS Long 422/420	
制御プロトコル	VISCA over IP, VISCA RS-422, CGI	
一般		
Webアプリケーション	PCおよびタブレットに対応(Windows / Mac / iPad / Android)*6	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約168.7×225.2×192.3mm(突起部含まず)	
質量	約3.5kg	
電源	DC12V(XLR-4ピン)、PoE++(IEEE802.3bt Type4 Class8)*7	
消費電力	DC12V 入力時...132 W 以下、PoE++入力時...71.3 W 以下	
動作温度	0~40℃	
付属品	レンズキャップ(1)、赤外線リモコン(1)、 QRコードシール(1)、ご使用になる前に(1)、 保証書(1)、シーリングブラケット A(1)、 シーリングブラケット B(1)、落下防止ワイヤーロープ(1)、 ネジ+PSW M3×8(6)、落下防止ワイヤーロープ固定用 ステンレスネジ+PSW M4×8(1)	

*1 23.98p時 *2 使用するリモコンにより使えるプリセット数は異なります(Webアプリケーション: 100, RM-IP500: 100、付属赤外線リモコン: 3) *3 弊社測定基準による *4 12G-SDI出力端子と同一の信号が出力されます。なお、本機は光信号入力には対応していません。*5 電源供給がPoEの場合、内部収録機能は使用できません。*6 対応OS・ブラウザの詳細情報は別途商品情報ページを参照ください。*7 PoE++電源で動作中は、「クリップの記録・再生」「記録メディアの初期化や更新」が使用できません。※2026年4月現在の仕様です。予告なく変更されることがありますのであらかじめご了承ください

外形寸法図



対応アクセサリ



リモートコントローラー

RM-IP500 希望小売価格 429,000円(税込)

※別売のAC電源アダプター「AC-UES1230MT」が必要です

安全に関する注意 商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で少し異なる場合があります **商標について** ●「ソニー」および「SONY」、ならびにソニーの商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは商号です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません

法人のお客様向け
ソニー ウェブサイト

sony.jp/pro/



ソニーマーケティング株式会社 | 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

購入に関するお問い合わせ

業務用商品購入相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-580-730

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

製品に関するお問い合わせ(使い方、故障診断など)

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

DE/EXOP-1 Printed in Japan. (84982132)

2026.4
カタログ記載内容2026年4月現在
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用